

電機労働者懇談会

Electric Labor and Industry Correspondence

2015年 8月10日

No 332

発行者ELIC編集委員会谷口利男
105-0004 東京都港区新橋4-24-3
Tel/Fax (03) 6450-1777 エムエフ新橋601
郵便振替00130-3-358078ELIC編集委員会

ELIC

1部100円

ルネサス闘争「8・2支援集会」

電機・情報ユニオン東京支部はルネサス懇と共同して、8月2日（日）午後1時30分～4時45分にかけて都内「東京都国分寺労政会館」会議室にて、ルネサス闘争「8・2支援集会」を開催しました。この支援集会には、猛暑の中21職場・15団体から64人が参加しました。（写真右）

司会は笹野東京支部執行委員と谷口ルネサス懇代表が行い、電機・情報ユニオン米田委員長が「電機リストラとルネサスリストラとの闘いについてこの1年間の成果と課題」にふれた主催者挨拶を行いました。

闘争報告は、谷口ルネサス懇代表が「ルネサス武蔵での1年間の闘いと職場闘争の重要課題」について多くの資料を紹介しながら行いました。

職場組合員報告は、最初に高崎から武蔵に戻った女性2人が家庭の事情で不参加となったので、現職の時からずっと相談を受けていた谷口よし子さんから取り組み内容が紹介されました。続いて、男性2人から「早期退職パワハラ面談の実態、降格・減給のひどい実態」について怒りを込めて告発されました。

日本共産党池内さおり衆議院議員から「人間の尊厳をかけた闘いである」との挨拶を頂きました。労働団体からは、東京地評の森田議長、三多摩労連の菅原議長、八王子労連労働相談センターの伊澤所長（元議長）、立川労連の小枝事務局次長の方々から心温まる連帯挨拶を頂きました。

八王子合同法律事務所の松尾弁護士から、商法改正附則5条に関わって頂いた事を受け、未だに強弁している会社を追求する重要性を指摘されました。

闘争募金訴えは、笹野さんが行ない80%の方々に応じて頂きました。閉会挨拶は、東京支部の加藤副委員長が行い団結頑張り三唱で閉めました。

地元小平から、小平土建山内委員長、共産党小平市議団細谷団長、小平革新懇木村事務局長、小平年金者組合杉下委員長の方々からルネサス闘争の重要性と支援を引き続き強めるとの挨拶を頂きました。



電機の職場からは、埼玉電機懇佐野代表、東芝の会鈴木事務局長と羽田副代表、群馬闘争を展開している平井電機・情報ユニオン役員の方々から頂きました。

OBを含め武蔵のメンバーが前に並び関さんが話されました。

闘争募金訴えは、笹野さんが行ない80%の方々に応じて頂きました。

閉会挨拶は、東京支部の加藤副委員長が行い団結頑張り三唱で閉めました。

閉会挨拶は、東京支部の加藤副委員長が行い団結頑張り三唱で閉めました。

今月号の紙面

- ①ルネサス闘争「8・2支援集会」
- ②電機連合の大会議案について
- ③ルネサスかながわ対策会議総会
- ④東京いの健センター年次総会
NEC株主総会に出席して
- ⑤ルネサス懇、第5回総会を開催
ルネサスの決算純利益41%増
- ⑥アプラス「大阪文楽」高田さん
- ⑦電機情報ユニオン、青年コーナー
- ⑧電機懇「第28回総会」案内状
からむす普及の願い、集積回路